

戦後80周年平和祈念事業跡地利用県民フォーラム

駐留軍用地跡地からひろがる 沖縄の未来

実施報告



実施概要

日 時： 令和7年11月15日(土) 14:30~17:00

場 所： イオンモール沖縄ライカム 1階グランドスクエア水槽前

登壇者：

◆ライブドローイング・パネリスト

株式会社commons fun代表取締役 林 匡宏 氏

◆パネリスト

沖縄観光DX推進機構OTDO代表理事 下地 芳郎 氏

沖縄国際大学 法学部地域行政学科 教授 上江洲 純子 氏

◆全体進行・ファシリテーター

株式会社さびら狩俣 日姫 氏

◆公開ワークショップ参加高校生

北谷高校5名

浦添高校6名

普天間高校8名 計19名



プログラム内容

第一部 高校生による公開ワークショップ

高校生がグループごとのテーマに沿った跡地の未来について話し、林さんが高生のアイデアをひとつのまちの絵として描いていく、ライブドローイング形式の公開ワークショップを行いました。

テーマ

A 自分が過ごしたいまち

B 観光・企業を呼ぶまち

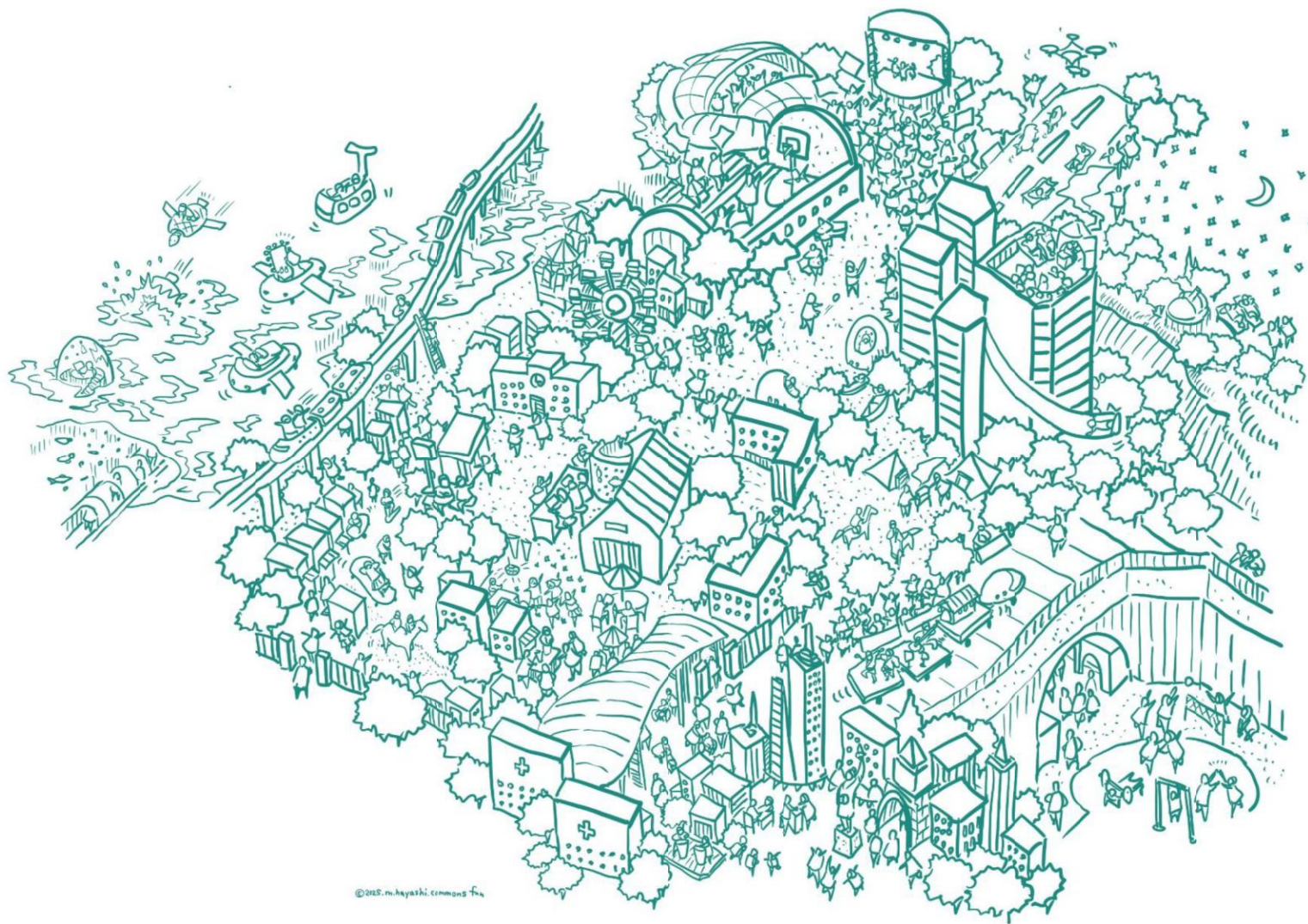
C 沖縄と跡地の特性を活かすまち

第二部 パネルディスカッション

高校生のアイデアが描かれた絵を見ながら、有識者(林さん、下地さん、上江洲さん)がそれぞれの視点から未来のまちの姿を語り合うパネルディスカッションを行いました。



高校生公開ワークショップ 意見まとめ



絵：林匡宏

参加高校：北谷高校・普天間高校・浦添高校

ファシリテーター：狩俣日姫

自分の過ごしたいまち

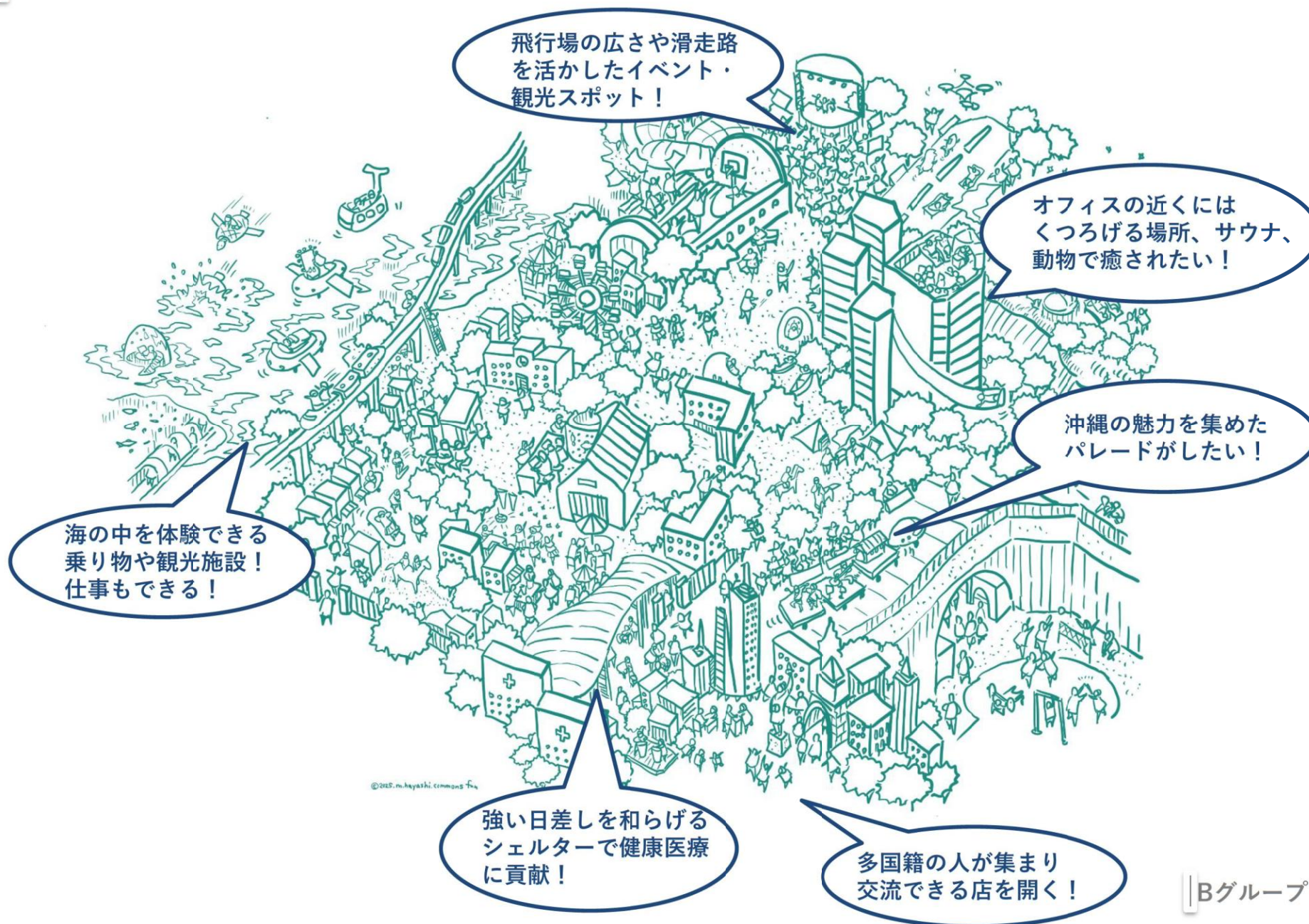
未来の公共交通で
快適に遠距離移動や通
学ができる！

身近に野球やスポーツが
できる環境が欲しい！

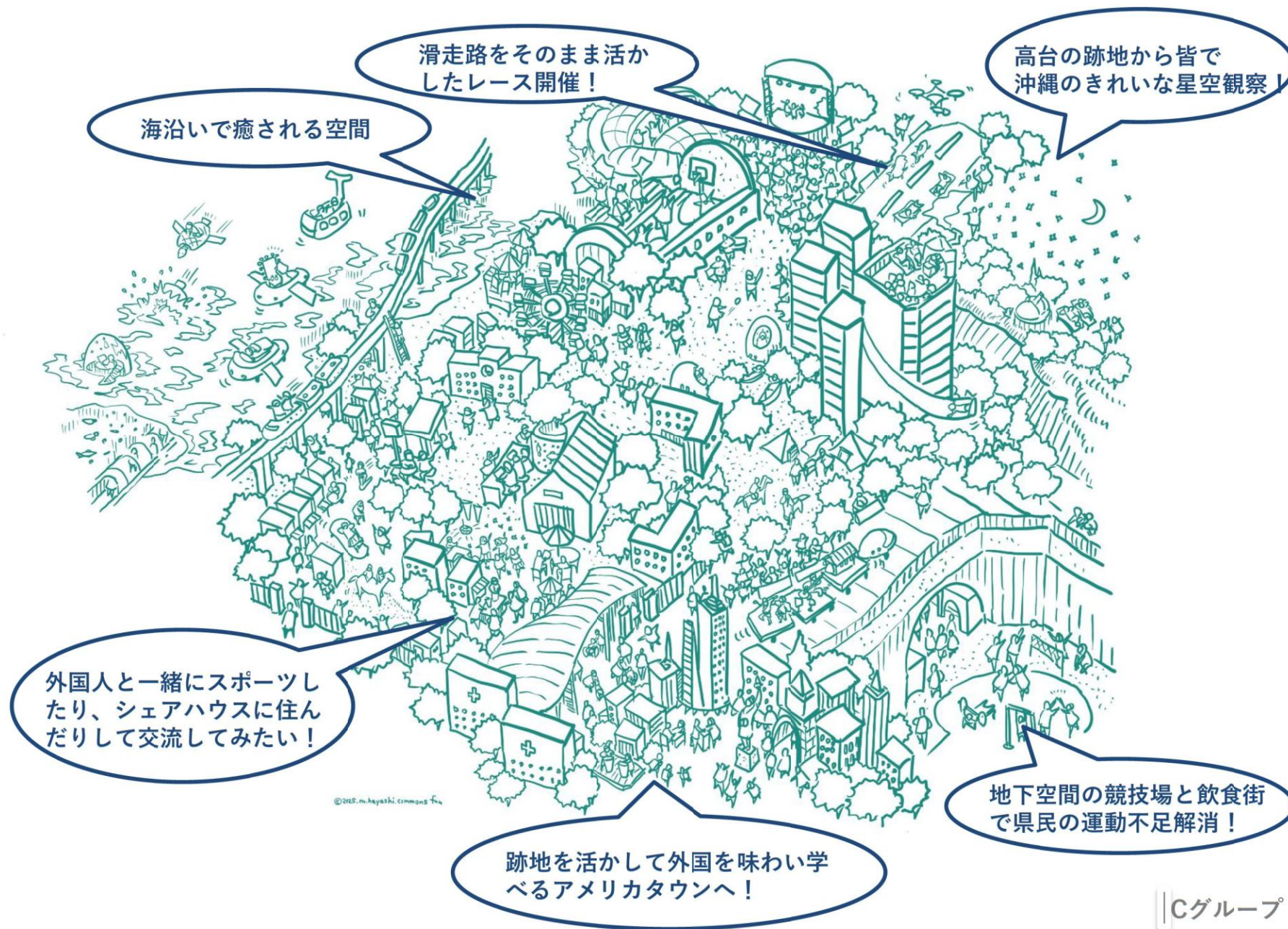
学校の近くに駅があって
遊びに行ける！楽しい場
所がつながっている！

学校の中にまちがあって
放課後にすぐ買い物した
り、遊べる環境！

観光・企業を呼ぶまち



沖縄と跡地の特性を活かすまち



【後継イベントのお知らせ】

ReBASE OKINAWA

～高校生が思い描く未来の基地跡地利用～

令和8年2月22日(日)

@普天間門前広場

coming soon...

跡地利用に係る教育との連携：「高校生の発想をカタチにしてみる」

**ReBASE
OKINAWA**

- 概要：県民フォーラムの「高校生による公開ワークショップ」にて出た意見を基に高校生が中心となり普天間飛行場などの基地の将来の活用をイメージして、社会実験を実施予定
- 日時：2026年2月22日（日）10時～16時
- 場所：普天間門前広場 小雨決行・荒天中止
- プログラム
 - ・普天間飛行場跡地利用計画パネル展示
 - ・くつろぎの場
 - ・高校生のパフォーマンス
 - ・遊び場、食べ処、飲み処

■普天間門前広場



ReBASE OKINAWA

2026 **2.22** SUN
10:00 ~ 16:00
普天間門前広場

ReBASE OKINAWAとは、県内の高校生を中心として、普天間飛行場など基地返還跡地の将来の活用をイメージして取組を行うプロジェクトチームです。今回は、高校生が思い描く未来の跡地利用を試す社会実験を行います！

小雨決行 荒天中止
中止の場合はInstagramでお知らせします。

入場 無料

TRIAL FESTIVAL FOR KIDS & FAMILY 高校生と試そう！

※駐車場はありません。公共交通機関のご利用にご協力ください。
※敷地内での喫煙はご遠慮ください。
※ごみはお持ち帰りください。

ENTER TAINMENT
高校生
生パフォーマンス
LIVE PERFORMANCE

普天間飛行場跡地利用計画パネル展示

大迫力！
巨大!!
シャボン玉

RELAXING SPACE
くつろぎ空間

FOOD DRINK
絶品！
キッチンカー

PLAY
遊び・ゲーム
キッズコーナー

〒901-2202 沖縄県宜野湾市普天間1丁目26-5

普天間門前広場

主権：ReBASE OKINAWA 実行委員会・宜野湾市・沖縄県
発行者・後UR'リネージュ 協力：新 commons fun
問い合わせ：新 UR'リネージュ（池戸・片桐） Tel. 098-860-9677 Mail: ikedo-b@urik.co.jp